



生活安全情報北広島 NO.19

北 広 島 市

令和 6 年 5 月 1 日 発行



市内の犯罪発生概況 【北海道警察のホームページから】

	刑 法 犯							重要犯罪	重要 窃盗犯
	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	総数		
5年	3	33	137	7	3	25	208	3	9
4年	1	20	94	6	2	23	146	1	8
増減	2	13	43	1	1	2	62	2	1

- 重要犯罪 ～ 殺人、強盗、強制性交等、強制わいせつ、放火、略取誘拐及び人身売買
- 重要窃盗犯 ～ 侵入盗、自動車盗、ひったくり、すり

昨年、市内における刑法犯の発生件数は 208 件で、前年と比べて 62 件増加しています。その中でも窃盗犯が 43 件増加しておりますが、これは自転車盗の増加が要因と考えられます。このうち、重要犯罪は 3 件、重要窃盗犯は 9 件発生しており、前年と比べ増加しています。また、地域住民が身近に不安を感じる道警察重点犯罪（子ども被害犯罪、女性被害犯罪、特殊詐欺）に関しては、子ども被害犯罪が 5 件、女性被害犯罪が 2 件、特殊詐欺が 2 件発生しています。



架空料金請求と金融商品詐欺に注意!!

昨年、市内では、架空料金請求と金融商品詐欺の特殊詐欺事件が 2 件発生しています。

北海道警察の発表では、令和 5 年中、道内における特殊詐欺の発生は 161 件、被害総額約 5 億 7 千万円で、前年と比較すると発生件数は 147 件、被害額は約 6 億 7 千万円減少しました。手口では、「架空料金請求詐欺」が 47 件で約 2 億 2 千万円、「還付金詐欺」が 33 件で約 3 千万円、「オレオレ詐欺」が 27 件で約 7 千万円の被害となっています。ただ、件数的には少ないですが、金融商品詐欺が 19 件で被害額が約 1 億 9 千万円と高額になっています。

架空料金請求詐欺

はがき、メール、電話で身に覚えのない料金の請求や、パソコンのウイルス除去名目などでお金をだまし取る手口

「ご利用料金のお支払いの確認がとれません」「連絡なき場合、法的手続きに移行します」などといって、電話をかけるように仕向けてきます。

連絡先となっている番号に電話をすると

短い期限をもうけて「支払わないと裁判になる」などと不安をあおってお金を要求してきます。

一度払ってしまうと様々な理由をつけて、何度も要求してきます。

「料金はコンビニ払いで支払って」

「電子マネーの番号を教えて」

「お金は宅配便で送って」は詐欺です。

金融商品詐欺

未公開株、外国通貨など取引に関する資料を送りつけ、「購入すれば必ずもうかる」などと嘘をつき、お金をだまし取る手口

自宅に、未公開株や金、外国通貨等の取引に関するパンフレット、ダイレクトメールなどが送られてきます。

犯人から、資料が届いているか確認する電話が入り、取引を持ち掛けられて

取引を申し込むと…

代金を要求され、支払うと連絡が取れなくなる取引を断ると

「あなたにしか購入する権利がない。名義を貸して欲しい」などと「名義貸し」を持ち掛けられ、後日、別の人から「名義貸しは違法」「解決するにはお金が必要」とお金を要求してきます。

身に覚えのないパンフレットが送られてきたら、要注意！「名義を貸して」は詐欺です。

めざそう犯罪に強いまちづくり

犯罪から家族の安全や財産を守るために

侵入窃盗に注意！

侵入窃盗には、住宅をねらう「空き巣」「忍込み」「居空き」、事務所をねらう「事務所あらし」、店舗をねらう「出店あらし」などがあります。昨年、市内では、7件の侵入窃盗事件が発生しているため、今回は住宅対象の侵入窃盗の被害防止について説明します。

※「空き巣」～不在中の住宅に侵入し、金品を盗む手口

「忍込み」～夜間就寝時間帯に住宅に侵入し、金品を盗む手口

「居空き」～家人がテレビを見ている等の在宅時に侵入し、金品を盗む手口

住宅対象 侵入窃盗

令和4年中、道内で発生した住宅対象の侵入窃盗の特徴は、次のとおりです。

- ① 侵入手段で、最も多いのは、**玄関、窓の無締り**です。その他に**窓等のガラス破壊**などによる被害も発生しています。
- ② **高層マンションでも被害**が発生します。（北海道警察のホームページから）

被害防止 ポイント

- ① 施錠の徹底
 - ・ 犯人は、ゴミ捨て・除雪など短時間であっても家に入り込む可能性があります。
- ② 置き鍵はしない
 - ・ 犯人に鍵の置き場所を見られている可能性があります。
- ③ 補助錠や防犯性能の高い鍵の活用
 - ・ 犯行に時間をかけさせることができます。
- ④ 防犯フィルムを活用
 - ・ 窓ガラスを割れにくくして、犯行に時間をかけさせることができます。
- ④ 防犯カメラ、センサーライトなど防犯機器を設置
 - ・ 犯人は、光と音と人の目（防犯カメラ）を嫌い、犯行を断念することがあります。



自転車盗に注意！

道内では、過去10年間で、刑法犯認知件数は約5割減少し、自転車盗も約5割減少していますが、刑法犯全体における**自転車盗の割合は約2割**を占めています。

特に、自転車に乗り始める4月頃から11月頃までの発生が多くなります。

令和4年中、札幌市内での発生は、2,602件で道内の発生約6割を占めており、当市内では、令和5年に**約40件**発生しています。（北海道警察のホームページから）

被害防止 ポイント

- ① **ツーロック**
 - ・ カギを複数かけることで、犯行に時間をかけさせることができます。
 - ・ 犯人は、カギが少なく、盗みやすい自転車を狙います。
- ② **自転車防犯登録**
 - ・ 防犯登録は、自転車の盗難防止と早期返還に有効です。

※自転車を利用する人には、法律により、自転車の防犯登録をすることが義務づけられています。

